

古賀市立歴史資料館

平成 26 年度 歴史資料館事業報告

《自然史歴史講座・企画展・資料館展示》

事業名・講師等	開催日	参加者数	内 容
第 1 回自然史・歴史講座 【現地学習：バス利用】	5 月 21 日 (水)	3 4 人	「黒田官兵衛の軌跡をたどる」 〔福岡市〕 福岡城址・鴻臚館跡展示館・崇福寺ほか
第 2 回自然史・歴史講座 【講 演】 講師：桃崎 祐輔 氏 (福岡大学人文学部 歴史学科教授)	6 月 1 日 (日)	1 2 5 人	「船原古墳群から出土した金銅装 馬具と古代の国際交流」 〔サンフレアこが (視聴覚室)〕
第 3 回自然史・歴史講座 【現地学習：バス利用】	6 月 15 日 (日)	3 2 人	「さまざまな馬具を見てみよう」 〔桂川町・小郡市〕 大塚装飾古墳館・九州歴史資料館ほか ※九州歴史資料館では船原古墳遺物埋納 坑の発掘及び遺物調査に関わられた 技術職員の講話とバックヤードツアーを 体験
第 4 回自然史・歴史講座 【現地学習：バス利用】	9 月 27 日 (土)	1 8 人	「薦野増時の軌跡をたどる」 〔古賀市〕 梅岳寺・清瀧寺・養徳山ほか
第 5 回自然史・歴史講座 【トークショー】 ・安武 敏夫 氏〔初代館長〕 ・石井 忠 氏〔第 2 代館長〕	11 月 16 日 (日)	4 9 人	「歴代資料館長が語る資料館 20 年の歩み」 〔サンフレアこが (視聴覚室)〕
合 計		2 5 8 人	

古賀市立歴史資料館

事業名	開催期間	来館者数	内容
第1回企画展 【展示等】	7月18日(金) ～ 8月31日(日)	5,090人	ゴジラを支えたデザイナー 「特撮美術監督 井上泰幸展」 [サンフレアこが(ギャラリー)] ※オリジナル絵コンテ・造形物等を展示
第2回企画展 【展示等】	11月14日(金) ～ 11月30日(日)	452人	開館20周年記念特別展 「企画展を振り返る」 時を超え そして未来へ [サンフレアこが(ギャラリー)] ※20年間の企画展資料から抽出展示

このほか、船原古墳遺物埋納坑関連についての最新情報を、サンフレアこがのギャラリー又は歴史資料館展示室において展示。

また、市民等から寄贈いただいた資料等を紹介するスポット展示を、歴史資料館展示室にて実施。

《通年の活動》

○広報業務

平成26年4月から平成27年3月まで「広報こが」紙面において、歴史資料館展示室の展示内容や企画展、自然史・歴史講座のお知らせ等を掲載。企画展については市内公共施設等にポスターを掲示。

企画展「ゴジラを支えたデザイナー『特撮美術監督 井上泰幸展』」のリーフレットPDFファイルなどをホームページに掲載。

○職員研修

近隣の歴史資料館等を視察見学。

○教育普及業務

児童・生徒の教科学習や就業体験、一般団体の見学を受入れた。

また、来館者が展示内容に、より興味を持っていただけるよう、「古賀市歴史クイズ」(10問)を新たに作成した。平成25年度に作成した、展示物の写真パズルとともに、この「古賀市歴史クイズ」はとても好評を得ている。

○刊行物

企画展「ゴジラを支えたデザイナー『特撮美術監督 井上泰幸展』」のリーフレット10,000部、「民具資料展示案内I」(イラスト)のリーフレット500部、「れきしのアルバム」第7号(改訂版)、500部。

古賀市立歴史資料館

○所蔵資料整理業務

古賀市教育委員会所蔵の古文書について、後世継承のためデジタル化を行い、保存に努めた。

また、歴史資料館展示室内に、船原古墳に関する常設展示コーナーを新たに設置することに伴い、展示室内の展示資料の大幅な見直し・入替えを行うとともに、レイアウト（配置・動線）についても、車椅子・ベビーカーでも見学しやすいように変更を行なった。

○資料収集整理活動

平成 26 年度の寄贈者は 2 人。寄贈資料は昭和 30 年代の和文タイプライター 1 台と、福岡県全域の地名（小字 0）研究・調査の成果をまとめられた稿本全 18 巻及びこれに関連してまとめられた地名に関する研究書冊 5 巻の全 23 巻。

また、地域ごとに行われてきた行事や民具の使い方など、古賀の歴史に関する情報を、地域の高齢者にうかがった。地域の昔の事柄を覚えておられる方が少なくなりつつあり、郷土史料（資料）として保存できるよう情報収集を行った。